

西部センターだより 4号

H24・11・8

「♪ 秋の夕日に照るヤマモミジ〜♪」朝夕の冷え込みとともに、山々の紅葉も加速し、いよいよ秋の深まりを感じる時節となりました。

さて、本日「西部センターだより4号」をお届けします。

9月、本年度最終の「親学ファシリテーター養成講座」（益田会場）を開催。新たに19名が加わり、西部地域のファシリテーターは120名となりました。

基礎研修（「説明力を高めるプレゼンテーション講座」）、専門研修（地域課題解決のためのファシリテートカアップ講座）では邑南町に出かけました。

10月、人権フェスティバル2012（金城会場）では西部センター・ブースを担当し、「ふるまい名人クイズ」「子どもに伝えたい遊び」などを通して多くの皆さんと交流しました。

11月は「コーディネートカアップ講座」「プレゼンテーション講座」、12月に入ると「親学ファシリテーター・フォローアップ研修」と年度詰め研修が控えています。

先日、石見幼稚園で高校生と園児の活動（公開保育）を参観しました。きらきら輝く園児たちの目、優しいまなざしで接する高校生の姿に触れ、双方の成長に最高の出会いが用意されたと心を打たれました。すくすくと育つ子どもたちを支えるために、私たち大人がぶれないよう、親学の必要性を感じました。

冬に向かって寒暖の差の大きい毎日です。風邪を召しませんように。



親学プログラム

研修の様子をお伝えします①

地域課題解決のための ファシリテートカアップ講座(邑南町)

期日：9月19日(水)～20日(木)

会場：邑南町保健センター（元気館）

参加者は、邑南町の公民館主事さん、事務員さん。

1日目は「地域課題解決のためのワークショップ」を作り、2日目は作ったワークショップを実際にファシリテートしました。邑南町は、まさに十人十色。皆さんが素晴らしいファシリテートを見せてくれました。

【参加者の声】

○現在、地元で地域課題をテーマにした取組をしています。今日の講座は大変参考になりました。

○公民館として住民の意見を聞くことや意見を求める機会が多くあるので、まずは少人数から今日の経験を活かして進めていきたいと思えます。



参加者のファシリテート



参加者のファシリテート

人と人をつなげるコミュニケーション講座



清國先生の講義



期日：9月25日(火)

会場：西部社会教育研修センター

講師：香川大学生涯学習教育研究センター長

清國 祐二 氏

香川大学生涯学習教育研究センター長、清國祐二氏を講師にお迎えし開催しました。「社会教育を進める上でどのようなコミュニケーション力が求められているか」をテーマに、参加者全員で学び合いました。

【参加者の声】

○清國先生の講義は、事例や資料などの紹介がたくさんあり、とても分かりやすかったです。地域の方と関わる時の参考になることがたくさんありました。

○コミュニケーションは、人の心と心をつなぐ時に必要なことであり、人の心に潤いをもたらす素晴らしいものであることを再認識させられました。

説明力を高める

プレゼンテーション講座(邑南町)

期日：10月17日(水)

会場：邑南町健康センター(元気館)

参加者は邑南町の公民館の事務員さん、学校図書館司書さん。

プレゼンテーションの基本的な知識を学んだ後、実際に3分間の「ミニプレゼン」に挑戦して頂きました。

“笑顔”や“アイコンタクト”など、学ばれたことを即実践に取り入れたプレゼンがたくさん見られました。

【参加者の声】

○実際にミニプレゼンテーションをやってみて、説明や構成などを考えることは難しかったです、大変勉強になりました。

○他の方のプレゼンを見て、参考になる所がたくさんありました。人のやるのを見ることはとても大切なことだと思いました。



西部センターだより 4号 2012年11月8日発行

発行所 島根県立西部社会教育研修センター 〒697-0016 浜田市野原町1826-1 (いわみ〜る3階)
TEL: (0855) 24-9344 FAX: (0855) 24-9345 Eメール: seibu_shakaikyoku@pref.shimane.lg.jp